

山口大学・山口県立大学共催

「市民講演会」開催

入場無料

演題

「丘の上の町アメリカ、地球村の希望、日本」

—歴史から推測する近未来の日米関係と私の夢—



□ 講師

コーネリアス K. 飯田

(元アメリカ大統領付外交通訳官)

カーター政権の後期2年、レーガン政権の2期8年、計10年間にわたり唯一のアメリカ大統領付日本語担当公式通訳官として日米関係、国際政治の現場に立ち合ってきた本人が贈る日米両国の近未来への希望のメッセージ。

●日時 平成22年11月7日(日)
午後1時30分～3時

●会場 山口大学共通教育棟2番教室
(案内略図裏面)

■主催 山口大学、山口県立大学

■後援 山口県、山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、山口商工会議所

コーネリアス K. 飯田

□講師略歴

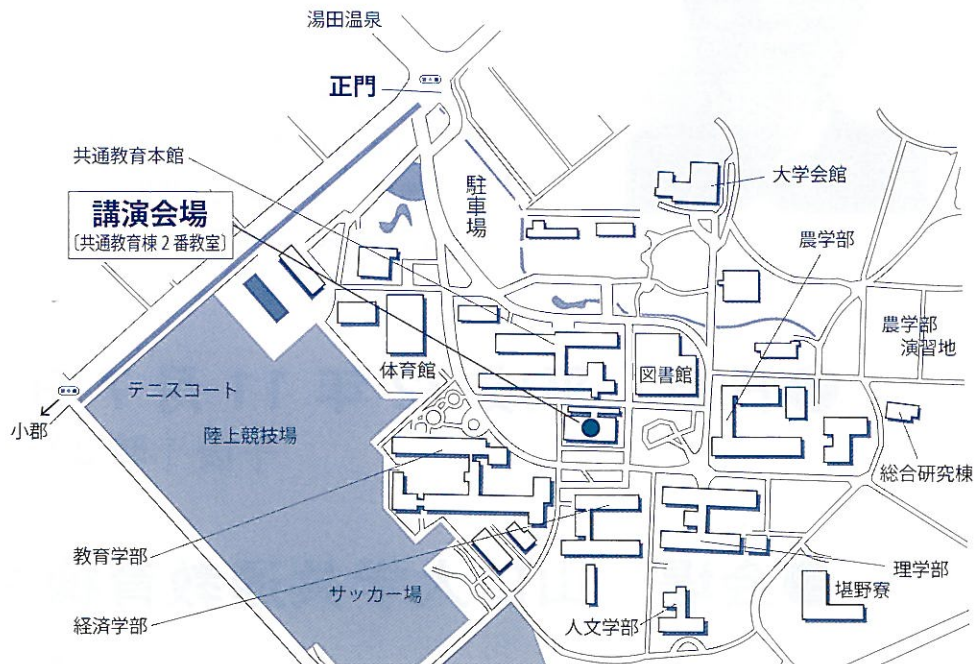
1930年(昭和5年)東京都生まれ。1953年明治学院大学英文学科卒業、渡米留学。ウェストミンスター及びカルヴィン神学校で旧約聖書を専攻、かたわら日系キリスト教会牧師を務める。1973年米国に帰化、1979年国務省入省。爾後約10年間、日米首脳会談、先進七カ国経済サミットなどで米政府唯一の日本語担当公式通訳官として執務。1988年ブッシュ大統領候補の選対委に参加。同年、中曽根元総理の世界平和研究所に主任研究員として就任。

1989年(平成元年)年山口市に移住。講演、執筆のほか自宅で月例聖書研究会を催し、明治乳業社顧問に就任、山口大学非常勤講師(1992~1994年)、山口県立大学教授(1994~2000年)、山口県立大学を2000年に退職したのち、現在米国ワシントン近郊およびアリゾナ州カサ・グランデ市に在住。大分県九重町に山荘があり、毎年春秋2回帰省している。



ヴェルサイユサミット午餐会(1982年6月5日)
前列右2人目から鈴木首相、飯田通訳官、レーガン大統領

□会場案内略図 山口大学吉田キャンパス(山口市吉田1677-1)



□問い合わせ先 ○山口大学総合企画部・社会連携チーム 国際連携担当

TEL 083-933-5027 Fax 083-933-5029

○山口県立大学総務管理部総務グループ

TEL 083-928-0211 Fax 083-928-5511